

文化学園大学で学び、希望の進路を実現した先輩たちの  
がんばった“就職活動(就活)ストーリー”をご紹介します。



### 三守 亜紀さん

現代文化学部 国際文化学科(現:国際文化・観光学科) 4年  
高等学校卒業程度認定試験

### 内定企業:ホテル日航東京

事業内容:ホテル・飲食・ブライダル業

#### 文化学園大学を志望した理由

もともと旅行が好きで観光について勉強をしたいと思い、両親と一緒に大学を調べていて文化学園大学を知りました。進学フェスタで説明された国際文化・観光学科の内容と大学の環境や雰囲気、また国際ファッション文化学科もあるので个性的な人が多く、在学生が楽しそうで活発な感じがすごくいいなと思いました。

#### 入学時の将来の仕事に対するイメージは

入学時にはまだぼんやりとしていましたが、いろいろなサービス業の中でも観光業の仕事に就ければと考えていました。入学後にホテルサービスの授業を受けてホテルの仕事に興味を持ち、実際にホテルの仕事を経験したいと思うようになり、2年生からホテルのレストラン部門でアルバイトを始めました。

#### 海外インターンシップで人生が変わった

私の学年から初めてホテル・ニッコー・グアムのインターンシップ受け入れが始まり、希望するホテル業務を海外のホテルで経験できるチャンスを見逃す手はないと思い、チャレンジしました。当初、日本人スタッフが多いと思っていましたが、外国人スタッフが多く、英語を使わざるを得ない状況でした。何とかコミュニケーションは取れましたが、まだまだ英語力不足を痛感しました。それでも2週間実際にホテルでのインターンシップを経験して、やはり自分の就きたい仕事はホテルだと確信を持ち、インターンシップ後に控えた就職活動にも意欲的に取り組むことができました。英語で苦勞もありましたが、同時に英語を話す楽しさも感じ、いま語学スクールで英語力強化を行っています。

#### 就職活動で一人きりにならない

海外でのインターンシップ経験やホテルでのアルバイトを通して、人と接する仕事がしたい、接客を伴う仕事がしたいという気持ちはどんどん強くなりました。中でもホテル業は宿泊だけでなくレストランやブライダルなど多様な部門のスタッフが仕事をしています。そんな場所で自分の能力を試してみたいと思い、ホテルを中心に旅行業、エアライン、ブライダルにも対象を広げて就職活動を始めました。最初はエントリーシートが思うように通過しませんでしたでしたが、エントリーシート作成の助言や添削、また面接での疑問や失敗に関しても、すぐに先生が相談に応じてくださり本当に心強く感じました。教職員の方々、大学の仲間、みんなが一緒になって就職活動に取り組んでくれている感じがしました。文化学園大学の少人数教育、先生との距離の近さが就職活動にも生かされています。

#### 高校生のみなさんへ

文化学園大学は先生と学生、学生同士の距離がとても近く、すぐにみんなが仲良くなれるアットホームな大学です。そんな環境で自分のキャリアが見えてきたり、それぞれが輝ける環境がたくさんあります。私は文化学園大学に入学して本当によかったと感じています。